

平成18年度第1回パソコン利用技術検定 実施要項

目 的 生徒が身近で多様な形態のコミュニケーションにアクセスし、自分自身で情報管理ができるような基本的なパソコン利用技術(情報リテラシー)が習得できているかを計ると同時に、幅広い教養、農業学習の展開を図りながら豊かなメディア・リテラシーの育成を図ること。

記

- 1 申し込み 「平成18年度第1回パソコン利用技術検定 受検者氏名報告書(別紙)による。
- 2 受検者数 制限なし
- 3 受験資格 特になし、ただし平成16年度神奈川大会、平成17年度岐阜大会において最優秀または優秀を獲得したものは実技試験免除で受検することができます
- 4 実施期日 平成18年6月24日(土)
実施校の都合によって、上記日程以外の日程で実施する場合は、事前に事務局までご連絡ください。
- 5 実施会場 受検希望校
- 6 検定種目 3級 (ワープロ) 筆記(30分) 実技(30分)
2級 (表計算) 筆記(30分) 実技(30分)
- 7 検定料 1,000円

(合格者には合格証書を発行します。)
- 8 検定範囲 筆記: 3級2級いずれも平成14年度版パソコン利用技術検定テキスト3級(工業校長協会編1,300円)の範囲を中心に出題
3級 単元 OS(OSの基本機能、基本操作)
パソコンの基礎(ハードウェア、ソフトウェア)
ワープロ関連一般知識(基本操作、応用操作)
2級 単元 パソコンの周辺機器(構成、入力装置、補助記憶装置ほか)
ネットワーク関連、マルチメディア(インターネット含む)
オフィス環境、モラル(パソコンを備えるオフィス環境等)
表計算関連一般知識(基本操作、式と関数、グラフほか)
実技: 3級 文字入力、カナ変換、ルビ、文字位置、文字飾り全般、罫線、文字種サイズ変更、下線ほか基本操作
パソコン利用技術検定2級・3級実技試験問題集(平成17年度刊行)
2級 合計、平均、四則演算、並べ替え、MAX、MIN、ROUND、INT、グラフ作成ほか基本操作
パソコン利用技術検定2級・3級実技試験問題集(平成17年度刊行)
- 9 採点及び結果の提出方法 筆記・実技とも実施校で採点をお願いします。受検者の検定結果を問題送付の際に同封したFD中の指定の書式に入力していただき、解答用紙とともに6月30日(金)までに返送してください。
- 10 申込先 **日本学校農業クラブ連盟内 パソコン利用技術検定係**
〒150-0013
所在地 東京都渋谷区恵比寿1-1-7 117ビル
電話 03-3441-6512 FAX 03-3441-6639
E-Mail jimuf@natffj.org.
(E-Mailで申し込みの場合は、添付ファイルにて送信をお願いします。)